



広  
報

# 朝来

あ  
さ  
ご

4月

2011 April  
No.73

人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市



## 元気いっぱい、 「春よ来い！」

3月22日、糸井こども園

今月の主な内容

平成 23 年度予算の概要	2
市政フラッシュ	
／我がまち朝来再発見	8
まちのわだい	10
情報掲示板	12
人いきいき	
／こんなことあったでー	24

平成23年度のまちづくり

夢

を

叶える

行動の年

子育て応援・子どもたちに希望を

地域・若者に活力を

市民生活・高齢者に安心を

市は2月28日から3月30日まで、第11回朝来市議会定例会を開催。初日には、多次市長が平成23年度の施政運営方針と予算の概要について説明しました。

平成23年度の朝来市予算の基本方針は、「元気、安心・安全なまちづくり」。重点施策には「子育て応援・子どもたちに希望を、地域・若者に活力を、市民生活・高齢者に安心を」を掲げています。

今年度の一般会計の予算は6年ぶりに200億円を超える積極予算。今月の広報は、平成23年度予算の主な内容についてお知らせします。

# 子育て応援・子どもたちにもたらす希望を

元気で安心して子育てできる環境を創り、朝来市の将来を担う子どもたちが、希望を抱き、世界に羽ばたくことを目標としています。

## 認定こども園の一層の推進

糸井こども園・竹田こども園・東河こども園の3園の整備と併せ、中川こども園・山口こども園の詳細設計に着手します。

予算額 7億7500万円

## 小・中学校の安心・安全な教育環境の整備

和田山中学校の屋内運動場は3月中に完成し、本年度からは校舎の耐震・大規模改修工事の本格設計を推進します。

予算額 3083万円



子どもたちの未来に夢と希望を

## 感染症予防対策

小児の髄膜炎予防のワクチンが認可されたことから、小児を対象にヒブと小児用肺炎球菌ワクチンの全額公費助成及び、高齢者の肺炎予防のためハイリスク者へ肺炎球菌ワクチンの全額公費助成と高齢者インフルエンザの全額公費助成を行います。

予算額 1億2579万円

## 子育て医療制度の拡充

子育て支援を充実させるため、就学前の子どもの通院・入院医療費負担の無料化を継続します。また、就学後から中学校3年生までの子どもの入院医療費負担の無料化を継続します。

予算額 5484万円

## 出生祝金制度

次代の社会を担う子どもの出生を奨励し、祝福し、もって健やかな

育ちを応援するため、第三子以降の出生児に対し、お祝い金10万円を支給します。

予算額 500万円

## 保育料の負担軽減

前々年度まで最高額5万2千円だった保育料を、最高額2万3千円に引き下げる措置を継続します。

予算額 7916万円

## 特定不妊治療費助成

現在、特定不妊治療に係る治療費が高額であり、県の助成制度に追加して治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、もって安心して子供を産み育てることのできる環境づくりを推進します。

予算額 250万円

## 小・中学生の学力向上

小学校1年生から中学校3年生

までの9年間を連続する学習の期間と捉え、系統性のある学習を進めます。そのため、小・中連携推進事業をさらに発展させ、つながりのある教育を進め、基礎学力の定着と向上を図ります。

予算額 7695万円



元気に遊ぶ園児(生野こども園)

# 地域・若者に活力を

若者が朝来市に定住でき、人口を減少させない元気な朝来市を目指します。

## 山東工業団地整備

山東町柿坪区周辺に約5畝の企業向け販売用地を造成します。本年度は、道路、公園、防火水槽の整備を行います。

予算額 8905万円

## 竹田街なみ環境整備事業

竹田地区の街なみ保存と地域の活性化を目指す事業。本年度の主要な事業は、「ただ暮らしの交流館」の建設工事です。

予算額 2億6366万円



ただ暮らしの交流館として整備が予定されている木村酒造

## 支所提案型地域活性化事業

各支所から提案のあった27事業について、事業実施します。

予算額 3095万円

## 観光交流キャンペーン対応

都市部へ積極的に向き、観光PRを実施します。

予算額 1009万円

## コウノトリと共に暮らす

### 郷づくり

コウノトリを朝来市内に放鳥させる事業です。この事業は、県と共同で放鳥地の整備を進めるとともに、放鳥後のコウノトリのえさやり等の管理を行うことを目的としています。

予算額 384万円

## まちづくり交付金事業

### (和田山駅前地区)

潤いとゆとりが感じられるまち

支所提案型地域活性化事業一覧

地域	事業名	事業費(H23年度)
生野	生野銀山レトロフューチャー推進	260万円
	町家(空家)を活用したU・Iターン	291万円
	高齢者安心生活支援	45万円
和田山	「和田山みらい・夢協会」 「わくわく和田山みらい塾」発足	167万円
	「森はなの生涯」ドラマ化啓発応援	145万円
	ウォーキング大会等推進支援	169万円
	ウォーキングコース等整備	150万円
	但馬牛・食の本場アピール	440万円
	名所・名物イベント開催支援	100万円
	特産品開発製造推進	50万円
山東	老人いこいの家	70万円
	自主運行輸送	100万円
	都市と農村交流	50万円
	若者交流促進	60万円
	小学校利活用	100万円
	まちなか活性化	200万円
	耕作放棄田対策	50万円
朝来	地元特産品流通拡大	49万円
	環境保全と花いっぱいのもちづくり	721万円
	人と物、交流活性化	96万円

## 朝来市商工会との連携

朝来市商工会との連携を図り、市内商工業の活性化を図ります。

予算額 340万円

## カーボンオフセット事業

企業など事業所が排出した二酸化炭素量のうち自力で削減できない部分を市の森林整備への支援で

を創造する事業。本年度は、公園整備、道路の美装化工事を行います。

予算額 9525万円

## 有害鳥獣対策

相殺するカーボンオフセット事業を、本年度から取り組みます。

予算額 223万円

有害鳥獣対策として、捕獲頭数に応じた報償金の支給や捕獲専任

班の設置等年間を通じた駆除を積極的に実施します。また、本市有害鳥獣対策協議会との連携により、シカ・イノシシ防護柵の資材費に対する助成を創設します。

予算額 6217万円

# 市民生活・高齢者に安心を

少子高齢化が進行している朝来市として、健康で安全な暮らしを積極的に推進します。

## あさご健康・医療相談 ダイヤル24

市民の急な病気やケガなどの医療相談をはじめ、健康、介護、育児、メンタルヘルスなどの相談、最新の夜間・休日の医療機関の案内等を、24時間年中無休、通話料無料、相談料無料の電話相談サービス事業を実施し、若い世代から高齢者まで、安心して生活できる環境づくりを提供します。

予算額 337万円



24時間通話料無料の健康に関する電話相談がスタート

## がん予防体制の強化

新規事業として、40歳から60歳を対象とした働く世代への大腸がん無料検診を実施します。また、女性特有のがんのうち子宮がん検診と乳がん検診の無料実施と、子宮頸がん予防のため中学生と高校生を対象に子宮頸がん予防ワクチンの全額公費助成を行い、市民の健康を守る取組みを推進します。

予算額 3811万円

## 障害福祉サービス事業所

平成22年度において市内小規模作業所などの再編を完了し、本年度から障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業所として就労継続支援事業、生活介護事業、児童デイサービス事業等新たなサービスを提供し、障害者の自立につながる事業を進めます。

予算額 4億1385万円

## 地上デジタル完全移行に伴う施設整備と相談窓口

本年7月の地上デジタルの完全移行に伴う施設整備と市民からの問い合わせなどに迅速に対応するため、専門スタッフの配置や専用フリーダイヤル電話を設置して、相談窓口サービスを設置します。

予算額 1億6228万円

## 常備消防体制の強化

はしご付消防自動車の安全基準に基づき、はしご車のオーバーホールを実施し、中高層建築物火災等の消防活動に万全を期します。さらに、救急救命士や認定救急救命士の養成と、消防職員の各種研修機関への派遣を積極的に行い、時代に即応した消防・救急活動の推進に努めます。

予算額 2129万円

## 介護保険制度・保健事業

平成24年度から第5期介護保険事業計画期間となるため、本年度に第5期の介護保険事業計画を、市民代表を交えて策定します。

生野生活圏域の高齢者を対象に介護保険制度の利用や高齢者の総合的な相談、支援を行うため、生野地域包括支援センターを4月に開所します。

予算額 5億2157万円

## 路線バス等活性化対策

市民の足であるアコバス、路線バスを利用実態調査などを検証した上で、より効率的、効果的な運行が図れるように地域の実情にあった運行形態に改編していきます。

予算額 581万円



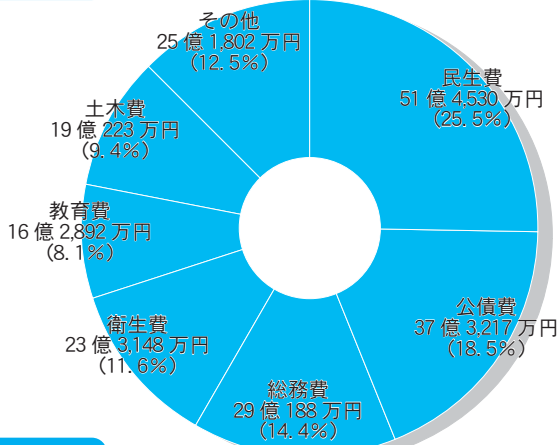
運行形態の改編を実施するアコバス

平成 23 年度  
一般会計予算額

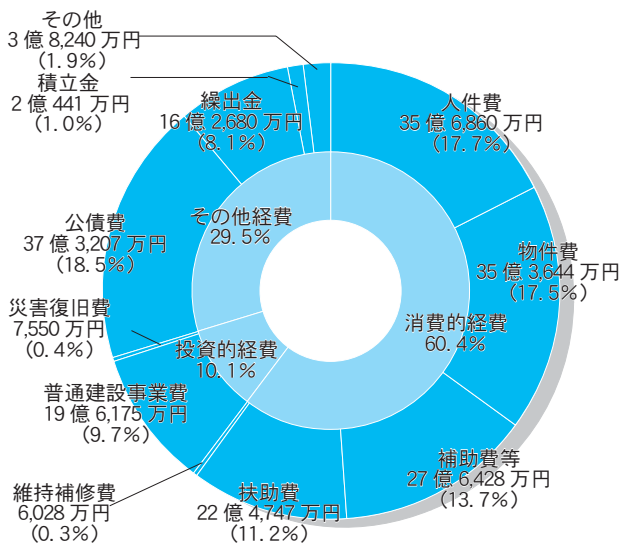
201 億 6,000 万円

歳 出

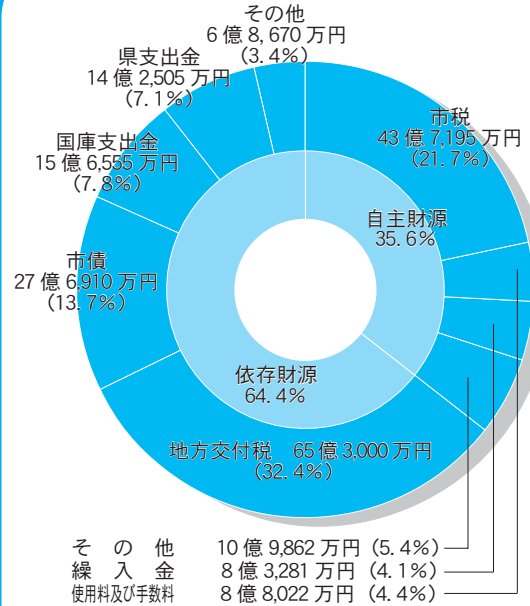
目的別



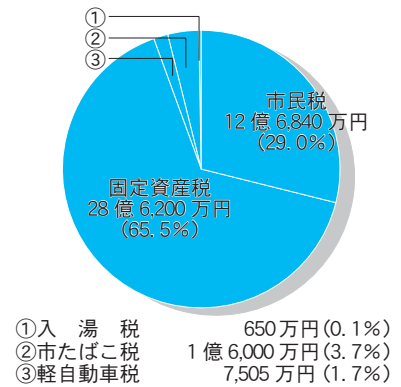
性質別



歳 入



市税の内訳



一般会計予算の特色

一般会計は、高齢者や児童の福祉の充実、小・中学校や生涯学習の振興、道路の維持・整備、ごみ処理、農林業や商工業の振興など市の主な仕事に使われる会計で、行政サービスの大部分をまかっています。

平成23年度の当初予算は201億6,000万円です。前年度と比べ16億4,000万円(8.9%)の大幅な増加となりました。予算の規模を大きくした目的は、昨年度から継続して市内で心配される景気動向に配慮した市内経済の活性化のほか、子育て応援の拡充、安心・安全のまちづくりに予算を集中させたためです。

**◎歳入**  
市税は、景気の落ち込みを受け、前年度と比べ1億1千万円(2.5%)の減少で、特に個人市民税、固定資産税が減少する見込みです。

地方交付税は、地方財政計画に基づき算定するとともに国勢調査の人口減少を反映させ、前年度と比べ2千万円(0.3%)の減少を見込んでいます。

市債は、平成23年度に認定子ども園や南但ごみ処理施設の整備など多額の費用を要する事業があるため、前年度と比べ8億4,330万円(43.8%)の大幅な増加となっています。

**◎歳出**  
市役所の職員数は前年度に比べ減少する見込みですが、議員年金廃止による負担金や定年退職者に対する退職手当組合への負担金が増加しているため、人件費全体では前年度とほぼ同額となっています。

公債費は、市の借金残高の減少に

■会計別内訳

一般会計	201 億 6,000 万円
特別会計等	99 億 9,148 万円
住宅資金貸付事業	520 万円
国民健康保険	34 億 470 万円
簡易水道事業	3,020 万円
と畜場	310 万円
宅地開発事業	5,000 万円
休日診療所	1,120 万円
下水道事業	13 億 2,930 万円
介護保険	34 億 2,570 万円
後期高齢者医療	4 億 1,620 万円
財産区	1,010 万円
(企)水道事業	13 億 102 万円
(企)工業用水道事業	476 万円
合計	301 億 5,148 万円

特別会計と企業会計

特別会計は、一般会計とは切り離し、独立した予算で行う会計で、市では10の特別会計を設けています。一方、企業会計は、地方公営企業法

に伴い返済額は年々減少していますが、平成23年度は一括して返済する借金（1億円）があるため、前年度とほぼ同額となっています。公共投資（普通建設事業）は、認定子ども園（3園）や南但ごみ処理施設の整備、街なみ環境整備（生野・竹田）、道路整備など大規模な事業を予定しており、前年度に比べ8億2,824万円（73.1%）の大幅な増加となっています。扶助費は子ども手当が拡充される予定であること、保育料の軽減に伴い園児数が増加し、保育所・子ども園の運営経費が増えたことなどから前年度と比べ3億6,205万円（19.2%）の大幅な増加となっています。

基金と市債（一般会計）

市の基金（貯金）には、予期しない収入不足や災害など緊急的な支払いに対応する財政調整基金、市債（借金）の返済を計画的に進めるための減債基金、まちづくりや福祉など特定の目的のための基金があります。平成23年度は、大規模な事業を予定し、市税や地方交付税が減少する見込みのため、不足する財源に基金を取り崩し対応するため、基金残高は減少する見込みです。一方、市債残高は、平成23年度中の借入金より元金の返済額の方が多いため、減少する見込みとなっています。

市民一人当たりでは…

■市債現在高の状況

平成 22 年度末残高見込額	313 億 2,263 万円
平成 23 年度市債発行予定額	27 億 6,910 万円
平成 23 年度元金償還見込額	32 億 5,288 万円
平成 23 年度末残高見込額	308 億 3,885 万円
市民一人当たり	91 万 3,717 円

※一般会計

■基金の状況

財政調整基金	47 億 131 万円
減債基金	1 億 2,949 万円
その他特定目的基金	44 億 6,642 万円
合計	92 億 9,722 万円
市民一人当たり	27 万 5,465 円

※一般会計・平成 23 年度末見込み

使われる予定のお金 597,316 円

- 福祉の充実 152,449 円
- 借金返済 110,580 円
- 行政の運営 85,979 円
- 医療・ごみ処理 69,079 円
- 教育文化スポーツ 48,263 円
- 道路の整備 56,360 円
- その他 74,606 円

納めていただく市税 129,535 円

- 固定資産税 84,797 円
- 市民税 37,581 円
- 市たばこ税 4,741 円
- 軽自動車税 2,224 円
- 入湯税 192 円

※平成 23 年 1 月末現在の人口 33,751 人

## 市指定文化財に新たに3件を指定

市教育委員会は2月16日、新たに3件の文化財を市指定文化財に指定しました。

指定されたのは、粟鹿神社木造著色隨身倚像(山東町粟鹿)、粟鹿神社木造著色狛犬像(同)、金香瀬のヒカゲツツジ群落(生野町小野)の3件。2月15日に市

文化財保護審議会から答申を受け、2月16日、市教育委員会で議決されました。

これで市内の文化財は、国指定7件、国登録9件、市指定30件、県登録4件、市指定127件、合計177件となりました。



粟鹿神社木造著色隨身倚像



粟鹿神社木造著色狛犬像



金香瀬のヒカゲツツジ群落

## ラッピングバスの運行開始

市はマイクロバス2台に観光名所などをラッピングしました。マイクロバスは市外を走行することが多く、たくさんの人に市の魅力を発信する「動く広告媒体」として積極的に市のPRを行っていくことが目的です。

1台には、竹田城跡を中心に、生野銀山、ヒメハナ公園、あさご芸術の森美術館を、もう1台には、生野銀山の坑道をメインに、市の花のサクラや大町藤公園のフジ、市のキャラクターのちやすりんをラッピング。3月13日から運行が開始されています。



車体全体に観光名所などをラッピング

## 我がまち朝来 再発見

第41回

竹田城下町の変遷

竹田城下町の変遷を考えると、うえて興味深い史料があります。それは江戸時代に編纂された『和田上道氏日記』(円明寺所蔵)です。太田垣氏代々の被官(家臣)であったとの伝承をもつ上道氏の祖が書き記したものとされています。この文書の中に次のような竹田城の変遷を示す興味深い一節があります。

『天正五丁丑歳松佐兵衛殿、此安井ノ城主ナリ。此城主ハ秀吉公取立ノ武士ニテ、是迄ハ播州建野ノ城主ニテ三万五千石也。赤松満祐責ヨリ山名家トハ敵人也其故、安井ノ城



太田垣氏時代の居館(推定:中央丸印内)

ヲ竹田之城トシテ、殿村ノ大手ヲ竹田エ替へ、又南ニ専城ヲ拵、新造セントテ民百姓ノ人歩ヲ費シ石垣ヲ築……(以下略)』

この一節には少し疑問点があります。竹田城下町の変遷を考える上で重要な部分があります。その部分を要約すると、天正5年(1577)にそれまで安井側にあった大手の道を竹田側に付け替えたことが書かれています。

◆太田垣氏時代の居館・城下町  
日記の記録から考えられることは、竹田城主太田垣氏の最初の拠点は、現在の竹田の町ではなく、城の北に存在する安井谷が拠点であったと思



## 児童虐待マニュアルを作成

市は、児童虐待防止の意識を高め早期発見に繋がるよう、関係機関が連携し、適切で迅速な対応のための「朝来市児童虐待対応マニュアル」を作成しました。

実際に相談があった際の対応の手順や通告の受理、家庭訪問などを、市役所職員の経験に基づいて具体的にやりとりを例に挙げて詳しく記載。そのほか虐待サインのチェックポイントや児童虐待防止のためのQ&Aも。手引書は民生委員・児童委員、保育所・幼稚園・小学校などに配布さ

れます。



A4版、36ページでカラー印刷です

## 全国鉱山シンポジウム開催

市と財団法人自治総合センターが主催する「全国鉱山シンポジウム」が3月5日、生野マインホールで全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて開催。鉱山が残した歴史文化資源を活かした地域交流や活性化を進めるため、佐渡や石見など日本の代表的な金銀山の関係者ら全国から約400人が参加しました。

記念講演では、国立科学博物館の鈴木一義さんが「日本の鉱山は、人にも自然にも配慮した優しい鉱山経営が行われていた

その文化を語り継いで伝えていくことが大切」と話し、参加者は熱心に聞き入っていました。



日本の鉱山文化を紹介する鈴木一義さん

われます。

安井谷河口部から西へ約1.5kmの地点、現在の安井集落西端の山麓部に近いところに、周囲より約20m程高い場所があります。この場所は竹田城から延びる2本の尾根に囲まれています。自然地形を最大限利用した形で防御ラインが形成されているのです。この区域の中に、城坂・ツシマ・松本(松ノ元)といった地名がみられます。現地には屋敷地跡と考えられる広い平坦地が存在しています。こういった居館を思わせる場所から竹田城への登城ルートが現在でも存在しています。これが太田垣時代の大手道と考えることができます。



赤松氏時代の城下町(現在の竹田の町なみ)

◆赤松氏時代の居館・城下町

天正期以降、秀吉による但馬侵攻が行われる天正5年(1577)〜8年(1580)を境に、その拠点を現在の竹田側に移したと思われる。城下町は、居館区域を中心として形成されています。竹田駅裏に集中する4ヶ寺の寺院群付近がそれに該当します。法樹寺の脇から城に至る道が大手道と考えられます。町の主要街路は、この居館区域を中心に配置されています。この街路を骨格として南北に長く町が作られ、更に水路などによって家臣団屋敷や一般の町屋などに分けられています。

竹田の城下町はこのような変遷をたどると考えています。しかし、慶長5年(1600)、城主赤松広秀の自刃により竹田城も廃城になると、城下町もその機能を失い宿駅としての形態に変化します。これが現在の町なみ景観の基礎となっていくのです。

(市教育委員会社会教育課)

## 『市の歌』覚えたよ

2月25日、枚田小学校多目的教室で市の歌の講習会が行われ、同校3、4年生が参加しました。

この取り組みは市の歌を広く知ってもらおうと、市内のコーラスグループが小学校を訪問しているもので、今回で4校目。初めて市の歌を歌う児童もいましたが、授業の最後には元気な歌声が教室に響きました。

授業を終えて、松田くるみさんは「少し難しかったけど、歌って楽しかったです。だいたい覚ええました」と笑顔を見せました。



みんなで何度もくり返し歌って覚えました

## つながる地域協働のまちづくりに向けて

市は3月6日、あさひ・ささゆりホールで「協働のまちづくりフォーラム」を開催。講演会のほか、地域自治協議会の活動報告が行われました。

いくの地域は、通学時の見守り活動や避難所看板の設置など地域の防犯・防災に向けた取り組みを、竹田地域は、観光ボランティアガイドの養成や手づくりの甲冑制作など地域活性化に向けた活動を、栗鹿地域は施設の一部を改築して「ふれあい喫茶」を開設した事例などをそれぞれ発表しました。



それぞれの地域での取り組みを発表

## 全国一の出土数に 池田古墳の水鳥形埴輪

和田山町平野にある但馬地方最大の前方後円墳「池田古墳」で、水鳥形埴輪が新たに8体出土し、これまでの出土と合わせると合計23体となり、全国最多となりました。

今回出土した水鳥形埴輪の中には、これまでに同古墳で出土したものは土の成分が異なり、精巧な作りの完全体も。但馬で作られたものではなく、大和朝廷から運ばれたか、中央の技術が伝えられた可能性があり、但馬の王墓にふさわしい発見となりました。



完全な形の水鳥形埴輪は国内で初めて

## めばえのにわ保育園が開園

3月20日、社会福祉法人恵心福祉会は、4月1日に開園した「めばえのにわ保育園」(平野区)の見学会を開催。関係者や地域の人、保護者など多くの人が真新しい園舎を見学しました。

ほんのり木の香りがする園内には「めばえ」「ふたば」「つばみ」と名付けられた0、1、2歳児それぞれの教室や調理室などが。訪れた地域の人は「とてもかわいい建物で、これだから楽しみです」と話していました。



優しい色で統一された園舎

## 鉾山町の「おひな様」巡り

3月3日から6日まで、生野まちづくり工房井筒屋運営委員会による「銀谷のひな祭り」が生野町口銀谷地域と奥銀谷地域を中心に開催されました。

昔の風習や伝統文化に親しみ、次世代に伝えていくことを目的に、約150軒の民家に大小様々なおひな様が展示され、期間中は多くの人で賑わいました。おひな様が展示されている目印は桃色ののぼり。訪れた人は、散策マップを片手に、街並みを楽しみながら、のぼりを目指し

てゆつくりと歩いていました。



華やかなひな人形がずらり

## 山東地域の園児が小学校入学体験



1年生が小学校を案内

山東地域の5歳の園児は、小学校入学を控えた3月8日、梁瀬小学校の入学体験をしました。体育館で1年生と一緒にレクレーションをした後、6つの班に分かれて、学校探検。園児はキョロキョロと辺りを見ながら、1年生の手をしっかりと握り、職員室や教室などを見て回りました。

「ここが1年生のトイレや」と優しく説明する姿も。園児は希望に胸を膨らませ、新しく始まる小学校生活が待ちきれない様子でした。

## 竹田城跡の観光ガイド養成講座

和田山町観光協会は、竹田城跡などを案内するボランティアガイドの養成講座を開催しました。現在12人のボランティアガイドが活動していますが、竹田城跡を訪れる観光客は今後も増えていくことが予想され、それに対応するため行われたものです。

2月13日と27日は竹田地区コミュニティセンターで座学、3月13日には現地研修を行い36人が参加。竹田城跡の歴史や説明する時のポイントなどを学びま

した。



現地で研修を受ける参加者

## 日ごろの感謝の気持ちを込めて



笑顔で感謝の気持ちを伝えました

2月23日、朝来中学校は、校区内の一人暮らしの人などを訪問し、花と手紙を届けました。この活動は約30年間続いているもの。これまで3年生が行っていましたが、今年度は1、2年生が活動を引き継ぎました。

生徒らは1件1件家を訪ね「これからもお体に気をつけてお過ごしください」と花と手紙を手渡しました。

3年生は在学中お世話になった施設や事業所などを訪問しお礼のあいさつをしました。

情報掲示板



朝来市国民健康保険  
人間ドック助成事業

▽対象

特定健診（朝来市国民健康保険が実施）を受診しない30歳以上の国民健康保険加入者

▽助成金額

1万円

▽予約方法

各自で次の指定病院に予約してください。

・公立豊岡病院

☎0796-22-6111

・和田山医療センター

☎674-2021

・日高医療センター

☎0796-42-1611

・公立八鹿病院

☎079-662-5555

・公立神崎総合病院

☎0790-32-1133

▽申請方法

人間ドック予約後、受診日までに申請手続きを行い「人間ドック利用助成券」の交付を受けてください。

平成23年度小児慢性特定疾患医療受給者証の更新手続き

現在、小児慢性特定疾患医療受給者証を受けていて、8月1日以降も引き続き交付を希望する、8月1日時点で満20歳未満の人は、更新手続きをお願いします。

申請受付期間 5月2日(月)～6月30日(木) (土、日、祝日は除く)

■問い合わせ先 朝来健康福祉事務所地域保健課 ☎672-6867

市役所本庁 ☎079-672-3301  
生野支所 ☎079-679-2240  
山東支所 ☎079-676-2080  
朝来支所 ☎079-677-1165

▽問い合わせ先

市役所市民課  
☎672-6120  
又は各支所

梁瀬・和田山医療センター  
連携検討会議報告書

梁瀬・和田山の両医療センターによる朝来市域で必要な医療の提供について検討するため、昨年8月に医師会、区長会など市民代表、病院・行政関係者を委員とする梁瀬・和田山医療センター連携検討会議が設置され、今年2月、同会議の報告書が公立豊岡同病院組合管理者へ提出されました。

報告書では、両医療センターの現状、朝来市域の医療の現状、朝来市域の各医療機関で担うべき医療などを検

第58回 国保のひろば 《健康保険証について》

突然ですが、皆さんは現在健康保険証をお持ちですか？保険証は受診の際に医療機関に提示することにより、医療費の7割～9割を加入の保険が負担する公的医療保険の証明書となるものです。

会社に勤める人は職場の健康保険、自営業者、農業・漁業従事者・パートやアルバイトなどで職場の健康保険に未加入の人、外国人登録をして1年以上日本に滞在する人は国民健康保険となります。

Q 保険証がないとどうなるの？

A 医療機関で受診した場合、10割負担となり高額な医療費を支払わなければなりません。又、出産育児一時金などの手当も受けられなくなります。

Q 保険未加入ですが、手続きをすればすぐに加入できますか？

A 加入できますが、保険税はさかのぼって支払っていただく事になりますので、保険等の異動後14日以内に手続きを行ってください。

- ・現在保険証をお持ちでない方は国民健康保険に加入してください。
- ・生活保護を受けている人は除きます。

■問い合わせ先 市役所市民課 ☎672-6120

討した上で、両医療センターの連携による朝来市域で必要な医療の提供は困難であるとして、両医療センターの統合した新病院の建設を提起しています。

これを受け、同病院組合では、今年度に両医療センターの統合に向けた基本構想・基本計画の策定を予定しています。

報告書を希望する人は、地域医療対策推進室及び各支所まで。

※公立豊岡病院組合のホームページでも閲覧可能

▽問い合わせ先

公立豊岡病院組合統  
轄管理事務所  
☎0796-22-6111  
・市役所地域医療対策  
推進室  
☎672-6138

※このページと次ページの最下段に掲載する広告を募集しています。詳しくは情報政策課(☎672-6111)へ。

**参加者募集**

**カブトムシ探検隊パート1**

但馬長寿の郷では、恒例の「カブトムシ探検隊」を開催。

**日時** 5月1日(日) 11時～14時 **場所** 県立但馬長寿の郷  
**内容** カブトムシの幼虫探し・お楽しみ抽選会など  
**定員** 500人(先着順)※小学3年生以下は保護者同伴  
**参加費** 一人1,000円 **申込締切** 4月25日(月)



**4月の税**

**軽自動車税**

**納期** 5月2日(月)まで

**脳脊髄液減少症**

脳脊髄液減少症とは、交通事故や転倒などによる外傷などの後に、脳脊髄液(髄液)が漏れ出し減少することにより、頭痛、頸部痛、吐き気など多彩な症状が出現する病気です。近年、MRI検査の普及に伴って報告数が急増しています。

現在、国においてこの疾患に関する研究班が設置されるなど、医学的な説明がすすめられている段階です。また、兵庫県では、各健康福祉事務所においてこの疾患にかかる相談と治療が可能な医療機関の照会を行っています。朝来市または兵庫県のホームページを参照ください。

▽問い合わせ先  
 朝来健康福祉事務所  
 ☎672-16867

**暴力団排除条例**

兵庫県では、暴力団による不当な影響を排除し、安全で安心な県民生活を確保することを目的とした「暴力団排除条例」が制定され、

平成23年4月1日から施行されます。

▽主な内容

- ・学校などの周辺や住宅街における暴力団事務所などの運営禁止
- ・暴力団事務所などに使用されることを知って、不動産の取引や建設工事請け負うことの禁止
- ・暴力団の活動を助長する利益の供与と、動力団員がこれを受け取ることを禁止

▽問い合わせ先

朝来警察署  
 ☎672-10110

**自動車税の減免申請**

これまでは豊岡県税事務所のみで受付をしていましたが、次とおり臨時の受付窓口を設けますので、ぜひご利用ください。

▽対象

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持つ人

▽日時

5月17日(火)、18日(水)  
 9時30分～12時  
 13時～16時

▽場所 兵庫県和田山

庁舎101号会議室

▽問い合わせ先

豊岡県税事務所  
 ☎0796-26-3628

**専門栄養相談**

朝来健康福祉事務所では、正しい食習慣の定着や、栄養成分表示などの活用を推進するため、みだしの相談を実施します。

▽日時 毎月第2月曜  
 13時30分～16時

※祝日の場合は翌週

▽場所 朝来健康福祉事務所栄養指導室

▽内容 難病患者などの食生活、生活習慣病並びに合併症の食生活、食物アレルギーの除去食など

▽申込方法 電話にて

事前に予約

▽申込み・問い合わせ先

朝来健康福祉事務所  
 ☎672-16867

**募集**



**朝来市学校給食施設のあり方検討委員**

学校給食センターの施設老朽化に伴い、施設整備と学校給食のあり方を検討する「朝来市学校給食施設のあり方検討委員会」を設置します。この委員会では、市民の皆さんから意見や提言をいただくため、委員を募集します。

委員を募集します。

▽募集人員 2人以内  
 条件 次のすべての要件を満たす人

- ・市内在住者で20歳以上の
- ・市における学校給食施設のある方について関心のある人
- ・平日昼間に開催する会議に出席できる人

※会議は5回開催予定

▽期間 委嘱の日から学校給食施設のあり方決定日まで。

▽委員報酬 1回の出席につき4千円

※交通費の支給無し

▽申込方法 住所、氏名、連絡先を電話、FAX、電子メールなどで和田山学校給食センターへ。後日応募書類を送付します。

また、応募用紙は朝来市教育委員会のホームページからもダウンロード可。

▽申込期限 平成23年5月10日(火)

▽申込み・問い合わせ先

市教育委員会学校教育課(和田山学校給食センター)

☎672-2801

FAX672-2801

市民体操 あさGO!!

市民体操普及委員会は、あさGO!!体操の更なる普及推進のため、普及委員を追加募集します。

地域の講習会や小学校の運動会など、市民の皆さんとのふれあいを大切にしながら様々な活動を行っています。

体操普及を通じて、笑顔いっぱい元気な朝来市のまちづくりと一緒に進めませんか?

▽募集人員 5人

▽条件 年齢不問。体を動かすことが好きな人、元気なまちづくりに興味がある人

▽期間 1年間

▽委員報酬 1日8千円

※4時間未満は4千円

2時間未満は2千円

▽申込み・問い合わせ先

市教育委員会社会教育課  
 ☎677-2116

市役所本庁 ☎ 079-672-3301  
 生野支所 ☎ 079-679-2240  
 山東支所 ☎ 079-676-2080  
 朝来支所 ☎ 079-677-1165

## ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください

 **あさご芸術の森美術館** ☎ 670-4111 (水曜日、祝日の翌日(水曜日が祝日の場合はその翌日))

### 風貌－麻でつくる－村上力展

期間：4月9日(土)～5月8日(日)

**現代アートセレクション** ハンリ・ムア～村上隆・奈良美智まで

期間：4月16日(土)～5月22日(日)

入館料 大人500円／大学生・高校生300円／小中学生200円

 **和田山ジュピターホール** ☎ 672-1000 (月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日))

### ビリー・バンバン コンサート 2011

《全席指定》 公演日：4月30日(土)／開演：18時30分／料金：4,000円 前売券好評発売中

## 4～6月は狂犬病予防注射月間

生後91日以上全ての飼い犬には、生涯に1度の登録と年に1回狂犬病予防注射を受けさせることが法律で飼い主に義務づけられています。＜狂犬病予防法＞

できるだけ動物病院で、犬の体調の良い日に狂犬病予防注射を受けさせてください。なお、次のとおり集合注射も予定していますのでご利用ください

生野地域	5月9日(月)、10日(火)午前
朝来地域	5月10日(火)午後、11日(水)
和田山地域	5月12日(木)、13日(金)
山東地域	5月16日(月)

※犬の登録者には、個別に通知します。

登録手続きが済んでいない人は問い合わせください。飼主変更・住所変更・犬の死亡など登録内容に変更がある場合は届出が必要です。

■問い合わせ先 市役所環境対策課 ☎ 672-3301(代表)

### 認知症サポーター養成講座

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気で、85歳以上では4人に1人にその症状があるとされています。認知症の人や家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」の養成講座を開催します。

▽内容  
 ・市開催の「認知症サポーター養成講座」(1～2時間)を受講すれば、誰でも認知症サポーターになれる。

### 初心者公式テニス教室 受講生

朝来市和田山硬式テニスクラブは、平成23年度硬式テニス教室受講生を募集します。

ます。  
 ・5人以上集まれば、出前講座を行います。  
 ・講師は、認知症キアラバンメイトが行います(朝来市には38人が登録)。  
 ▽申込み・問い合わせ先 市役所地域包括支援センター  
 ☎ 67216125

▽開催日時 5月6日(金)から毎金曜 19時30分～21時30分 全12回  
 ▽開催場所 秋葉台テニスコート  
 ▽対象 社会人  
 ▽定員 無し  
 ▽受講料 3千円  
 ※希望者は保険料として別途1,600円  
 ▽申込方法 初回教室開催日に秋葉台テニスコートに集合  
 ▽申込み・問い合わせ先 和田山公民館  
 ☎ 67210188

## 各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

**人権相談(無料)** 人権問題でお悩みの人の相談に応じます。

時 4月14日(木) 13時30分～15時  
場 生野保健センター、和田山農業研修センター、山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター  
問 市役所人権・まちづくり課 ☎672-6122

**女性のなやみ相談(無料)** 子育てや家族、DVやセクハラなど、女性が抱えるさまざまな悩みや問題などの相談に応じます。(予約制)

時 4月13日(水)12時30分～15時30分  
場 アートほほえみ相談室(2階)  
問・予 市役所人権・まちづくり課 ☎672-6122

**行政相談(無料)** 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます。

時 4月18日(月) 10時～11時30分  
場 生野保健センター／和田山老人福祉センター／山東老人福祉センター／朝来老人福祉保健センター  
問 市役所市民課 ☎672-6120

**司法書士による法律相談会(無料)** 司法書士が登記・相続・多重債務などの法律相談に応じます。(予約受付時間は平日9時～17時。相談無料。)

時 5月7日(土) 13時～16時  
場 和田山ジュピターホール会議室  
問・予 兵庫県司法書士会但馬支部司法書士法律相談委員会 ☎676-3368

**金融アドバイザーによる相談会(無料)** 但馬地区金融アドバイザーが、中小企業の皆さんが抱えている金融の課題などの相談に応じます。

時 4月7日・14日・21日・28日(毎週木曜日)  
場 市役所南庁舎  
問 兵庫県保証協会 ☎0120-537-001

**総合法律センター南たじま相談所** 兵庫県弁護士会の弁護士が法律相談に応じます。(予約制。1回30分。相談料5,250円)

時 4月28日(木)13時～16時  
場 和田山老人福祉センター  
問・予 兵庫県弁護士会 ☎078-351-1233

## 災害義援金の受付

市は、被災された方々を支援することを目的として、義援金を受け付けます。

義援金の名称 **朝来市「東北地方太平洋沖地震災害に係る義援金」**

### 口座振込

口座開設期間	平成23年6月14日(火)まで		
金融機関名	但馬銀行 和田山支店		
口座番号	普通預金 7143220		
口座名	朝来市東北地方地震災害義援金		
払込手数料	但馬銀行窓口	市内	無料
		市外	有料
		A T M	有料

※他金融機関は、振込手数料有料

### 現金書留

受付期間	平成23年6月14日(火)まで
送付先	〒669-5292 兵庫県朝来市和田山町東谷213番地1 兵庫県朝来市役所 会計課

### 現金持参

受付期間	平成23年6月14日(火)まで
受付時間	朝来市役所会計課又は各支所
受付窓口	8時30～17時(土・日・祝日を除く)

※上記のいずれの場合も「兵庫県朝来市の東北地方地震災害に係る義援金」である旨を申し出てください。

■問い合わせ先 朝来市役所会計課 ☎672-6128

## インターネット公売

**参加方法** Yahoo! JAPAN ID を取得(既取得者は不要)し、インターネットで申込み。

**入札参加申込期間** 4月11日(月)～25日(月)

**入札期間** 5月6日(金)～8日(日)

詳しくは市ホームページ <http://www.city.asago.hyogo.jp/>

■問い合わせ先 税務課管理収納担当 ☎672-6119(内線249)



# 人事異動

## 市職員

市は、4月1日付で人事異動を行いました。  
主な異動は次のとおりです。  
(氏名の後の( )内は前職)

### 山東支所

#### ▼支所長

・松本完司(都市整備部参事)

#### ▼副課長

・藤原貴美夫(上席主幹)

#### ▼主幹

・住吉由喜(副主幹)

#### ▼副主幹

・白髭 徹(社会教育課副主幹)

・山本喜裕(学校教育課副主幹)

・奥 聡(産業振興部農林整備課副主幹)

#### ▼主査

・藤本真由美(主事)

### 朝来支所

#### ▼【地域振興課】

#### ▼上席主幹

・赤曾部美鶴(企画部情報政策課主幹)

#### ▼主幹

・椿野 貢(企画部情報政策課主幹)

### 総務企画部

#### ▼部長

・神谷 肇(教育次長)

#### ▼危機管理担当部長

・安積信行(企画部統括課長兼防災安全課長)

▼部付部長(南但広域行政事務組合派遣)  
・濱 至(総務部参事(南但広域行政事務組合派遣))

▼次長兼財務課長

・藤原康之(総務部税務課長)

▼次長(南但広域行政事務組合派遣)

・浅田幸彦(総務部総務課付課長(南但広域行政事務組合派遣))

▼次長(南但広域行政事務組合派遣)

・鴨谷 譲(総務部総務課付課長(南但広域行政事務組合派遣))

▼次長(南但広域行政事務組合派遣)

・山根正博(企画部情報政策課長)

▼ケールテレビ担当課長

・絹川文雄(企画部情報政策課参事)

▼主幹

・大東宜仁(企画部情報政策課副主幹)

▼副主幹

・坪内一洋(企画部情報政策課副主幹)

・藤井正樹(都市整備部都市開発課副主幹)

・中嶋大介(企画部情報政策課主査)

▼主査

・藤本良平(企画部情報政策課主査)

・橋本大地(企画部情報政策課主査)

主査)  
・井上信彦(総務部総務課主査)

▼主事

・池野祐季(企画部情報政策課主事)

#### ▼【総合政策課】

#### ▼課長

・小島公明(企画部企画政策課長)

#### ▼上席主幹

・石橋禎之(企画部企画政策課主幹)

▼主幹

・岡林克彦(総務部秘書課副主幹(兵庫県市長会派遣))

#### ▼副主幹

・夜久隆亮(産業振興部商工観光課副主幹)

▼主事

・榎谷進一(企画部企画政策課副主幹)

▼主事

・高本恵三(総務部総務課主事(兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課派遣))

#### ▼【防災安全課】

#### ▼課長

・高本 薫(山東支所地域振興課副課長)

#### ▼【総務課】

#### ▼課長

・佐藤眞悟(会計課付課長)

▼参事(南但広域行政事務組合派遣)

・高岡好和(総務部総務課副課長(南但広域行政事務組合派遣))

#### ▼上席主幹

・川會宥海(総務部総務課主幹)

▼支所長

・松本完司(都市整備部参事)

#### ▼副課長

・藤原貴美夫(上席主幹)

#### ▼主幹

・住吉由喜(副主幹)

#### ▼副主幹

・白髭 徹(社会教育課副主幹)

・山本喜裕(学校教育課副主幹)

・奥 聡(産業振興部農林整備課副主幹)

#### ▼主査

・藤本真由美(主事)

#### ▼【地域振興課】

#### ▼上席主幹

・赤曾部美鶴(企画部情報政策課主幹)

#### ▼主幹

・椿野 貢(企画部情報政策課主幹)

#### ▼【地域振興課】

#### ▼上席主幹

・赤曾部美鶴(企画部情報政策課主幹)

#### ▼主幹

・椿野 貢(企画部情報政策課主幹)

#### ▼【地域振興課】

#### ▼上席主幹

・赤曾部美鶴(企画部情報政策課主幹)

#### ▼主幹

・椿野 貢(企画部情報政策課主幹)

#### ▼【地域振興課】

#### ▼上席主幹

・赤曾部美鶴(企画部情報政策課主幹)

#### ▼主幹

・椿野 貢(企画部情報政策課主幹)

#### ▼【地域振興課】

#### ▼上席主幹

・赤曾部美鶴(企画部情報政策課主幹)

#### ▼主査

・山木慎也(企画部芸術文化課主査)

### 会計管理者

・松本 忍(総務部長)

### 理事(少子化・情報・支所統括)

・松本康男(企画部長兼文化会館長兼中央文化公園ゾーン担当)

### 生野支所

▼支所次長兼地域振興課長兼生野公民館長

・桑田孝史(生野支所参事兼地域振興課長兼生野公民館長)

#### ▼【地域振興課】

#### ▼主幹

・足立知幸(副主幹)

#### ▼主査

・山木慎也(企画部芸術文化課主査)



- ▼副主幹
- ・日原賢一(都市整備部地籍調査課副主幹)
- ・田中 寿(総務部総務課主査)

- ▼副主幹(但馬広域行政事務組合派遣)
- ・松島 豊(企画部企画政策課副主幹)

- ▼主査(兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷派遣)
- ・住吉哲雄(総務部税務課主査)

- ▼主事(兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課派遣)
- ・衣川葉子(社会教育課主事)

- ▼主事
- ・足立正彦(新規採用)
- ・中治佑介(新規採用)
- ・永井明紀(新規採用)
- ・西村良太(新規採用)
- ・福富貴志(新規採用)
- ・夜久涼子(新規採用)

- ▼参事
- ・藤岡 勇(総務部財務課副課長)

- ▼副主幹
- ・野田勝文(産業振興部商工観光課副主幹)

## 市民まちづくり部

- ▼部長兼文化会館長兼中央文化公園ゾーン担当
- ・吉岡越朗(産業振興部長)

- ▼次長兼市民課長
- ・笠垣 剛(会計課長)

## 市民課

- ▼上席主幹
- ・森脇ますみ(市民生活部市民課主幹)
- ▼副主幹
- ・上垣麻衣子(市民生活部市民課主査)

- ▼課長兼債権回収推進室長
- ・吉田伸吾(総務部財務課副課長)
- ▼主幹
- ・澤田 学(総務部税務課副主幹)

- ▼主事
- ・夜久大輔(産業振興部農業振興課主事)

- ▼課長
- ・清水和雄(産業振興部農業振興課副課長)
- ▼主幹
- ・一ノ瀬智至(産業振興部商工観光課副主幹)

- ▼副主幹
- ・馬袋真紀(市民生活部人権・まちづくり課主査)

- ▼主査
- ・則定澄美(総務部総務課主査(但馬広域行政事務組合派遣))

- ▼主事
- ・足立佐佑(山東支所地域振興課主事)

## 健康福祉部

- ▼部長兼福祉事務所長

- ・岡 和彦(山東支所長)
- ▼部付部長(地域医療担当)
- ・政次 悟(総務部秘書課長)

- ▼課長
- ・菊地幸雄(副課長)
- ▼副主幹
- ・細井 香(こども育成課副主幹)

- ▼主査
- ・岸下寛志(産業振興部農業振興課主査)
- ・中島加奈子(議会事務局主査)
- ・竹村圭一(主事)

- ▼副主幹
- ・笠垣和幸(総務部総務課副主幹)

- ▼主査
- ・山田梨恵(主事)
- ・足立絵美(主事)

- ▼上席主幹
- ・森下久美子(主幹)

- ▼上席主幹
- ・小山逸子(主幹)
- ・梶 孝江(主幹)
- ▼主幹
- ・池口佐登美(副主幹)

## 産業経済部

- ▼部長
- ・尾花秀規(健康福祉部長兼福祉事務所長)

- ▼次長兼農林整備課長
- ・秋山 武(産業振興部農林整備課長)

- ▼課長
- ・水田文夫(産業振興部商工観光課長)
- ▼副課長
- ・黒田隆雄(上下水道部下水道課上席主幹)

- ▼副主幹
- ・衣川太郎(企画部和田山地域振興課主査)

- ▼主事
- ・小山亮介(健康福祉部社会福祉課主事)

- ▼副課長
- ・山本勝郎(産業振興部農林整備課上席主幹)
- ▼主幹
- ・谷野真樹(産業振興部農林整備課副主幹)

- ▼副主幹
- ・藤原知明(都市整備部地籍調査課副主幹)
- ・石垣裕識(産業振興部農林整備課主査)
- ・松尾洋倫(都市整備部建設課主査)

- ▼課長(経済戦略担当)
- ・木村吉宏(こども育成課副課長)
- ▼主幹
- ・小田垣 貢(産業振興部商工観光課副主幹)

- ▼副課長
- ・衣川太郎(企画部和田山地域振興課主査)

- ▼主事
- ・小山亮介(健康福祉部社会福祉課主事)

# 人事異動の市職員

## ▼副主幹

・波多野哲哉(産業振興部商工観光課副主幹)

## ▼主査

・長野禎裕(企画部企画政策課主事)

## 【観光交流課】

## ▼参事

・小谷則彰(健康福祉部地域医療対策推進室副室長)

## ▼主幹

・桐山俊行(都市整備部都市開発課副主幹)

## ▼副主幹

・岡口徹也(産業振興部商工観光課副主幹)

## 都市環境部

## ▼部長

・太田 茂(総務部統括課長兼財務課長)

## ▼上下水道担当部長

・藤本守男(上下水道部参事兼下水道課長)

## ▼次長兼環境対策課長

・藤次文紀(市民生活部生活環境課長)

## ▼次長兼上下水道課長

## 【建設課】

## ▼参事

・平石宏嗣(都市整備部建設課副課長)

## ▼副課長(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣)

・藤原裕明(都市整備部建設課)

・上席主幹(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣)

・足立達夫(都市整備部建設課)

・上席主幹(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣)

## 【都市開発課】

## ▼上席主幹

・宮崎隆史(社会教育課主幹)

・掃部直樹(山東支所地域振興課主幹)

## ▼副主幹

・荒川龍彦(学校教育課副主幹)

・森本伸也(健康福祉部高年福祉課副主幹)

## ▼主事

・足立 徹(健康福祉部社会福祉課主事)

## 【地籍調査課】

## ▼上席主幹

・松岡貞之(都市整備部地籍調査課主幹)

## ▼主幹

・浦野孝雄(都市整備部都市開発課主幹)

## ▼主事

・椿野禎俊(健康福祉部高年福祉課主事)

## 【環境対策課】

・上村 豊(上下水道部上水道課長)

▼参事兼クリーンセンター山東事業所長

・吉成 勝(市民生活部生活環境課参事兼クリーンセンター山東事業所長)

## ▼副主幹

・村上泰啓(市民生活部生活環境課副主幹)

・坂本紀昭(総務部税務課主査)

## ▼主事

・中屋晃子(市民生活部生活環境課主事)

・高階進吾(市民生活部生活環境課主事)

・森本礼子(市民生活部市民課主事)

▼所長

・安井弘行(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所長)

▼主幹

・藤本幸雄(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所主幹)

▼車両係班長

・井上賢一(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所車両係班長)

▼技能員

・笠垣 久(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所技能員)

・平野隆洋(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所技能員)

・松島哲也(市民生活部生活環境課参事)

境課クリーンセンター山東事業所技能員)

・藤田妙子(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所技能員)

## 【クリーンセンター山東事業所】

## ▼施設係長

・藤原芳樹(市民生活部生活環境課クリーンセンター山東事業所施設係長)

## ▼車両係班長

・木村義博(市民生活部生活環境課クリーンセンター山東事業所車両係班長)

▼技能員

・片山賢一(市民生活部生活環境課クリーンセンター山東事業所技能員)

・蘆田徳子(市民生活部生活環境課クリーンセンター山東事業所技能員)

・山本克幸(市民生活部生活環境課クリーンセンター朝来事業所技能員)

## 【上下水道課】

▼上席主幹

・中井勝司(上下水道部上水道課主幹)

・中島浩之(上下水道部上水道課主幹)

## ▼主査

・梶本陽介(上下水道部上水道課主事)

▼課長

・藤原 仁(上下水道部下水道課参事)

▼**上席主幹**  
・金山克則(産業振興部農林整備課上席主幹)

▼**副主幹**

・田川博一(山東支所地域振興課副主幹)

▼**主査**

・羽瀨慎也(上下水道部下水道課主事)

## 出納

▼**【会計課】**

▼**課長**

・梶原克巳(学校教育課付課長兼学校給食総括担当兼和田山学校給食センター所長)

## 議事事務局

▼**局長**

・藤岡治良(総務部総務課長)

▼**上席主幹**

・北垣敏彦(主幹)

## 教育委員会事務局

▼**教育部長**

・石塚敏一(市民生活部長)

▼**次長兼学校教育課長**

・宮谷正弘(学校教育課長)

▼**【学校教育課】**

▼**参事**

・中嶋敏博(副課長)

▼**課付課長兼学校給食総括担当兼和田山学校給食センター所長**

・古川満也(総務部債権回収推進室長)

▼**副課長**

・小島剛(企画部防災安全課上席主幹)

▼**主幹**

・藤本宏子(総務部債権回収推進室副主幹)

▼**副主幹**

・岡田美由紀(主査)

▼**【生野学校給食センター】**

▼**調理員**

・村上洋子(与布土小学校給食調理場調理員)

▼**【和田山学校給食センター】**

▼**調理員**

・坪内真澄(粟鹿小学校給食調理場調理員)

▼**【朝来学校給食センター】**

▼**事務員**

・長濱憲子(市民生活部生活環境課事務員)

▼**【社会教育課】**

▼**課長兼埋蔵文化財センター館長**

・田畑基(副課長)

▼**副課長兼埋蔵文化財センター副館長**

・住吉茂樹(埋蔵文化財センター上席主幹)

▼**上席主幹**

・竹村洋二(生野支所地域振興課主幹)

・中島雄二(埋蔵文化財センター主幹)

・荒川美千代(朝来支所地域振興課主幹)

▼**副主幹**

・戸屋有希子(市民生活部生活環境課副主幹)

・大東真紀(朝来支所地域振興課副主幹)

▼**県派遣社会教育主事**

・田中雅人

▼**【和田山公民館】**

▼**副主幹**

・笹谷和代(健康福祉部社会福祉課副主幹)

▼**【埋蔵文化財センター】**

▼**副主幹**

・福富範嗣(市民生活部人権・まちづくり課副主幹)

▼**【こども育成課】**

▼**副課長**

・北垣利晃(都市整備部都市開発課上席主幹)

▼**主事**

・梶原琴美(総務部税務課主事)

▼**【生野こども園】**

▼**園長**

・井上富美子(大蔵幼稚園副園長)

▼**主任幼保教士(主幹級)**

・勝部祐子(主任幼保教士(副主幹級))

▼**【糸井こども園】**

▼**幼保教士**

・伊達鮎美(新規採用)

▼**【大蔵こども園】**

▼**園長**

・西澤重美(生野こども園長)

▼**副園長**

・石田裕美(すみれ保育所長)

▼**主任幼保教士(副主幹級)**

・小田垣千穂(すみれ保育所主任保育士(副主幹級))

・大友純子(大蔵幼稚園主任教諭(副主幹級))

・磯ひとみ(大蔵保育所主任保育士(副主幹級))

▼**幼保教士**

・真下美波(新規採用)

▼**【枚田岡保育所】**

▼**所長**

・伊地智敏江(こぼと保育所長)

▼**【こぼと保育所】**

▼**所長**

・藤岡千恵子(枚田岡保育所長)

▼**副園長**

・岸本弥生(竹田幼稚園副園長)

▼**【東河幼稚園】**

▼**副園長**

・岡田文子(中川幼稚園副園長)

▼**【竹田幼稚園】**

▼**副園長**

・天野しのぶ(東河幼稚園副園長)

▼**【梁瀬幼稚園】**

▼**主任教諭(副主幹級)**

・藤原奈穂子(山口幼稚園主任教諭(副主幹級))

▼**【中川幼稚園】**

▼**副園長**

# 市職員の人事異動

## 消防本部

- ▼消防長兼消防署長
- ・山田卓己(消防本部次長兼消防署副署長)
- ▼消防本部次長
- ・楠 晃(管理課長)
- ▼消防本部参事兼消防課長兼消防署副署長
- ・藤原兼人(消防課長兼本署第一当務隊長)
- ▼消防本部参事兼管理課長
- ・尾花 聡(予防課長)
- ▼【管理課】副課長
- ・坪内 明(消防課副課長兼本署第二部当務副隊長)
- ▼庶務係長兼本署第二部係長
- ・高瀬耕次(本署第二部救助係長)
- ▼課付(研修派遣)消防士
- ・吉野浩二(新規採用)
- ▼【予防課】副課長

- ・田路雅洋(本署第二部当務隊長)
- ▼危険物係長兼本署第一部係長
- ・西垣浩次(本署第二部消防係長)

## 【消防課】

- ▼参事兼本署第二部当務副隊長
- ・笹谷信之(出張所第一部当務副隊長)
- ▼参事兼本署第一部当務副隊長
- ・佐藤清四郎(副課長兼本署第一当務副隊長)
- ・長石 稔(副課長兼本署第一部当務副隊長)
- ▼副課長兼本署第二部当務副隊長
- ・足立真一(副課長兼本署第一当務副隊長)
- ▼副課長兼本署第一部当務副隊長
- ・福富正巳(上席主幹兼本署第二部上席主幹)
- ▼上席主幹兼本署第二部消防調査担当上席主幹
- ・藤尾晃一(本署第二部調査担当主幹)

## 消防署

### 【本署第一部】

- ▼当務隊長
- ・加藤貞美(出張所長)
- ▼調査係長
- ・浅田雅史(本署第一部調査担当司令補)

- ▼救急担当司令補
- ・奥 智明(管理課庶務係主任)
- ▼消防担当司令補
- ・佐野広繁(予防課危険物係主任兼本署第一部)

### 【本署第二部】

- ▼当務隊長
- ・足立 修(管理課副課長兼本署第二部当務副隊長)
- ▼救急担当主幹
- ・福島和久(本署第二部救急係長)
- ▼救助係長
- ・田上英樹(出張所第二部消防係長)
- ▼調査係長
- ・福島忠治(本署第二部調査担当司令補)
- ▼救急担当司令補
- ・中嶋伸介(本署第一部救急担当司令補)
- ▼救急担当主任
- ・水谷憲太郎(本署第二部消防士長)

### 【出張所第一部】

- ▼出張所長兼出張所第一部当務副隊長
- ・中村義明(消防課参事兼本署第二部当務副隊長)

### ▼救急係長

- ・絹卷洋三(出張所第一部救急担当司令補)

### 【出張所第二部】

- ▼消防係長
- ・田路英明(本署第一部消防係長)

## 退職

(3月31日付け)

- ▼池野正幸(都市整備部長)
- ▼北垣隆司(上下水道部長)
- ▼尾澤和男(会計管理者)
- ▼前田 裕(産業振興部参事兼農業振興課長)
- ▼三浦知明(議会議務局長)
- ▼足立三佐雄(消防長)
- ▼花尾定義(教育委員会事務局統括課長兼社会教育課長)
- ▼椿野多恵子(市民生活部市民課長)
- ▼奥 幸之(市民生活部人権まちづくり課長)
- ▼大槻真智子(健康福祉部社会福祉課長)
- ▼藤岡英一(産業振興部農林整備課付課長)
- ▼茂木裕幸(社会教育課付課長兼和田山公民館長)
- ▼伊藤眞吾(朝来支所地域振興課副課長)
- ▼小谷 淳(和田山公民館上席主幹)
- ▼今村泰男(朝来学校給食センター主幹)
- ▼田中順子(こども育成課大蔵保育所長)
- ▼高島まるみ(こども育成課和田山幼稚園副園長)

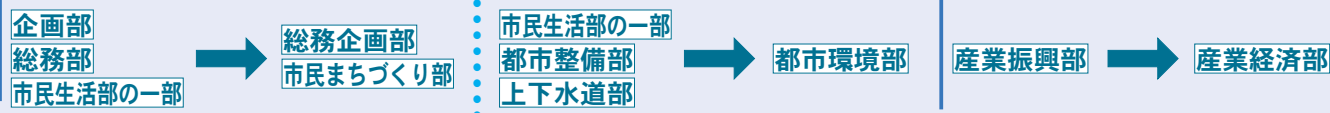
### ◎県派遣社会教育主事退職

- ▼小島鉄弘(社会教育課)

# 市の組織の一部を再編します

市は、組織の簡素化、効率化を図るとともに、新たな行政課題に柔軟で的確に対応するため、行政組織の一部を再編し、4月1日から新しい体制になりました。組織の名称や業務の担当部署の変更は、次のとおりです。

## 部の再編(15部→13部)



## 部の名称変更

## 課の名称や業務の担当部署の変更

**企画部企画政策課**の業務のうち

- 「市政の総合企画及び調整」「総合計画」「行財政改革」「地方分権」「行政評価」「過疎・辺地計画」「国勢調査」

**総務部秘書課**の業務のうち

- 「広域行政」「広域連携」

**新規業務**…「人口政策（少子化対策等）」

【新設】

**総務企画部総合政策課**

※企画政策課は廃止

**総務部秘書課**の業務のうち

- 「秘書」「交際」「褒賞叙勲・表彰」「儀式式典」「連合区長会」「ふるさと寄附金制度」「市民からの陳情、意見、要望、苦情等の処理」

**企画部情報政策課**の業務

**企画部企画政策課**の業務のうち

- 「国際化、国際交流」

【統合・一部業務移管】

**総務企画部秘書課**

※情報政策課と統合

**市民生活部市民課**の業務

**市民生活部生活環境課**の業務のうち

- 「市民相談」「消費者行政」

【一部業務移管】

**市民まちづくり部市民課**

**市民生活部人権・まちづくり課**の業務

**総務部財務課**の業務のうち

- 「住宅新築資金等の収納」

【一部業務移管】

**市民まちづくり部人権・まちづくり課**

**産業振興部商工観光課**の業務のうち

- 「商工業の振興」「商工業関係団体の育成指導」「中小企業融資」「商工業統計」「労働・雇用」「休廃止鉱山」「企業誘致」「工業団地造成等開発計画」

**新規業務**…「経済振興施策の企画・調整」「起業支援」

【新設】

**産業経済部経済振興課**

※商工観光課は廃止

**産業振興部商工観光課**の業務のうち

- 「観光振興」「観光PRの推進」「観光施設等」「自然公園」「観光関係団体の育成支援」「観光イベント」「道の駅」「温泉」

**企画部企画政策課**の業務のうち

- 「国内交流」

【新設】

**産業経済部観光交流課**

※商工観光課は廃止

**市民生活部生活環境課**の業務のうち

- 「環境政策の総合的企画・推進」「新エネルギー、省エネルギー」「環境保全対策」「環境美化」「公害対策」「一般廃棄物の処理計画及び再利用等計画」「一般廃棄物の収集、運搬、処理及び再利用」「産業廃棄物の相談、対応」「ごみ減量、リサイクル推進」「不法投棄防止」「墓地」「犬の登録、狂犬病予防注射」「犬、猫の引き取り」「犬、猫等の死骸収集」「そ族、昆虫等の駆除」「斎場」「クリーンセンター朝来・山東事業所」

**新規業務**…「バイオマスタウン構想」

【新設】

**都市環境部環境対策課**

※生活環境課は廃止

## 「機能訓練教室」参加者を募集します

市は、疾病や負傷により心身の機能が低下し、医療終了後も継続して機能訓練が必要な人を対象に、運動施設を利用して機能訓練教室を開催します。参加には申し込みが必要です。

- 対象者 40歳～64歳で介護保険法の要介護認定・要支援認定の非該当の人
  - ・医療終了後も継続して訓練を行う必要のある人
  - ・老化等により心身機能が低下している人
  - ・医師が必要と認めた人
- 実施場所 立雲の郷「とらふす道場」
  - ※参加者自らの来所が原則ですが、無理な場合は相談してください。
- 教室内容 健康チェック、個人の状態に合わせた体操、運動器具などを使用した運動など
- 実施日 毎水曜日 13時30分～15時
- 参加料 無料
  - ※主治医の意見書作成に費用がかかる場合があります

■問い合わせ先 市役所健康課 ☎ 672 - 5269

## 生野地域包括支援センターを開設

## 地域包括支援センターの



4月から、生野地域の高齢者の総合的な相談窓口として、地域包括支援センターを開設。市が社会福祉法人きらくえんに委託し、介護から保健・福祉・医療等さまざまな相談や支援を行ないます。

- 生野地域包括支援センター**
- 場 所 … 生野保健センター内事務室 (生野町口銀谷747番地3)
  - 開 設 日 … 月曜日～土曜日 (緊急時は日・祝日も対応します)
  - 時 間 … 9時～17時30分
  - 職 員 … 社会福祉士、主任ケアマネジャーなど
  - 電話番号 … 670 - 5202

### その他市内の高齢者相談窓口

名称	所在地	電話番号
朝来市地域包括支援センター	市役所福祉事務所	672 - 6125

名称	所在地	担当地域	電話番号
和田山高齢者相談センター	平生園内	和田山地区、竹田地区	674 - 0300
	社会福祉協議会 山東支所 いきいき介護センター内	糸井地区、大蔵地区、東河地区	676 - 5210
	社会福祉協議会 和田山支所内		672 - 0440
山東高齢者相談センター	緑風の郷内	山東地区	676 - 3411
朝来高齢者相談センター	あさがおホール内	朝来地区	677 - 1901

■問い合わせ先 市役所地域包括支援センター ☎ 672 - 6125



人権文化をすすめよう

## 人権・まちづくり課だより(52) 「ほくたちわたしたちの人権作品集」の発行

3月に、市内の小学校、中学校、高等学校の児童・生徒の皆さんの人権作文や標語等の作品をまとめた「ほくたち わたしたちの人権作品集」を発行しました。

この作品集には、子どもたちが友だちや家族など、いろいろな人たちとのかかわりの中で感じた優しさや温もり、友情や絆、そして命の尊さなどがつづられています。

これらの作品を読んでいると、身近な生活の中に人権について考える機会がたくさんあることに気が付かれます。子どもたちの素直な考えや行動を知ることによって、私たちも人権を身近なものとして受け止め、「みんなの幸せ」について改めて考える機会としたいものです。

『平成22年度 ほくたち わたしの人権作品集』は、生野公民館・和田山公民館・山東公民館・朝来公民館でご覧いただけます。

■問い合わせ先  
市役所人権・まちづくり課 ☎ 672-6122



# 人 いきいき

市内で活躍する元気な人、  
グループを紹介

(社)3B体操協会  
北関西地区  
和田山チーム



「ベル」を持って元気にポーズ！

3B体操は、3つのB（ボール、ベル、ベルター）を使って音楽に合わせて仲間同士で楽しむ体操。今年で40年目を迎えるこの体操は、朝来市でも平成9年ごろから広がり始め、現在市内で6人の指導者が活躍しています。

和田山チームは、月に3回程度、体操の出張講習会を開催。就学前の親子が集まる子育て学習センターでは親子のスキンシップを目的に、介護施設では転倒防止などのために体を動かすことの大切さを伝えるなど、年齢に応じた無理の無い体操を指導しています。

指導士の日下部史子さん（東谷区）は「講習会をしていて、体操を体験された方の笑顔を見ると、とてもうれしく思います。これからも動ける間は年齢に関係なく続けたいです」と笑顔を見せました。



講習会の様子

## 市民投稿

# こんなことあったぞー



### 梁瀬ミニバスケットボールクラブ 近畿大会優勝！！

梁瀬ミニバスケットボールクラブ

第35回近畿ミニバスケットボール交歓大会が、3月5日（土）、6日（日）に京都府立山城総合運動公園太陽ヶ丘体育館で開催され、梁瀬ミニバスケットボールクラブが見事1位リーグで優勝しました。

この大会は、各地区予選を勝ち抜き、府県大会で上位入賞の男女18チームが出場できる大会です。

梁瀬ミニバスケットボールクラブは、兵庫県大会では惜しくも優勝を逃し悔しい思いをしましたが、近畿大会での優勝を目標に、13名の部員が練習に励んできました。今年は、学校統合により梁瀬小学校最後の年でもあり、子ども達にとって、最高の思い出となりました。

### 子育て支援 リサイクルバザー

いくの地域自治協議会

3月13日、社会福祉協議会生野支所で子育て用品のリサイクルバザーを開催。10時の開場とともにたくさんの人で賑わい、1時間ほどでほとんどの品物がもらわれていきました。

品物は無料ですが、募金箱を置いています。これまで募金は地域自治協議会の活動に当ててきましたが、今年は「東日本大震災」への募金としました。

「誰かに使ってもらえたらうれしい」「本当にもらってもいいのですか、うれしい」など、顔は見えないけど、地域の人々の気持ちが変わるバザーとなるよう、まなび部会がその橋渡し役として活動しています。



### 秋葉台3区に防災資器材倉庫が完成

秋葉台3区区長 林 美明 さん

阪神・淡路大震災の悲惨な現場で救助活動を経験した私は「自己の生命・身体・財産は自分で守るのが基本である」と再認識すると共に、人の命を近隣住民と救えたことから「地域住民を守るのは地域のかだ」と痛感しました。

このような経験から、一次的に災害に立ち向かうのは、私たち自身であり地域住民の『共助』の精神が大切だと思います。「区民を災害から守りたい」そんな思いから、朝来市の補助を受けて、頑強な防災資器材倉庫を建築することができました。

今後、この倉庫に順次必要な防災資器材を整備する方針ですが、整えた資器材を現場で使用することが無いこと…つまり、災害が発生しないことを願ってやみません。

写真と記事を募集中！！詳しくは秘書課まで。